

**英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業
戦略的原子力共同研究プログラム
事後評価総合所見**

研究課題名：エンリッチ環境による Eustress（よいストレス）で放射線のリスクを低減する 研究代表者（研究機関名）：島田 義也（平成27、28年度）、 森岡 孝満（平成29年度）（量子科学技術研究開発機構） 再委託先研究責任者（研究機関名）：小林 芳郎（平成27、28年度）、 永田 喜三郎（平成29年度）（東邦大学） 再委託先研究責任者（研究機関名）：田内 広（茨城大学） 再委託先研究責任者（研究機関名）：中川 恵一（東京大学） 再委託先研究責任者（研究機関名）：大津山 彰（産業医科大学） 研究期間及び研究費：平成27年度～平成29年度（3年計画） 40百万円			
項目	要 約		
1. 研究の概要	被ばくによる発がんリスク低減に資するため、環境エンリッチメント（EE：豊かで快適な「よいストレス」：eustress）による健康増進効果を幼若期と成体期のマウスを用いて定量的に比較し、幼若期被ばく後のEEの効果 を明らかにすることを目的とし、以下の研究開発を行う。 1) エンリッチメント環境によるホメオスタシス増強とがん予防 2) 放射線発がんの新たな分子機構とエンリッチメント環境による修飾 3) エンリッチメント環境（適温）に関する研究		
2. 総合評価	<table border="1" style="width: 100%;"><tr><td style="text-align: center; width: 50px; vertical-align: middle;">A</td><td><ul style="list-style-type: none">・動物実験の系で「環境エンリッチメント（EE）」は今後ますます重要性を増すと思われる。この新たな潮流を先取りした形での研究提案は独創性も高く、中心として取組んだプロジェクトにおいて、（1）の中の発がんに関する研究、委託先と共同して取組んだ自然免疫に関する研究とDNA修復に関する研究は、概ね当初の目標に近い成果を上げている点は評価できる。・一方、残りの2つの柱のプロジェクト（2）IncRNAをターゲットとした研究、（3）適温環境に関する研究については、今後のより精緻な研究の展開が待たれる。ただ、「EE」が放射線の健康影響リスクの低減に寄与すると断定している点は、最初に結論ありきの印象を受ける。<p>S) 極めて優れた成果があげられている A) 優れた成果があげられている B) 一部を除き、相応の成果があげられている C) 部分的な成果に留まっている D) 成果がほとんどあげられていない</p></td></tr></table>	A	<ul style="list-style-type: none">・動物実験の系で「環境エンリッチメント（EE）」は今後ますます重要性を増すと思われる。この新たな潮流を先取りした形での研究提案は独創性も高く、中心として取組んだプロジェクトにおいて、（1）の中の発がんに関する研究、委託先と共同して取組んだ自然免疫に関する研究とDNA修復に関する研究は、概ね当初の目標に近い成果を上げている点は評価できる。・一方、残りの2つの柱のプロジェクト（2）IncRNAをターゲットとした研究、（3）適温環境に関する研究については、今後のより精緻な研究の展開が待たれる。ただ、「EE」が放射線の健康影響リスクの低減に寄与すると断定している点は、最初に結論ありきの印象を受ける。 <p>S) 極めて優れた成果があげられている A) 優れた成果があげられている B) 一部を除き、相応の成果があげられている C) 部分的な成果に留まっている D) 成果がほとんどあげられていない</p>
A	<ul style="list-style-type: none">・動物実験の系で「環境エンリッチメント（EE）」は今後ますます重要性を増すと思われる。この新たな潮流を先取りした形での研究提案は独創性も高く、中心として取組んだプロジェクトにおいて、（1）の中の発がんに関する研究、委託先と共同して取組んだ自然免疫に関する研究とDNA修復に関する研究は、概ね当初の目標に近い成果を上げている点は評価できる。・一方、残りの2つの柱のプロジェクト（2）IncRNAをターゲットとした研究、（3）適温環境に関する研究については、今後のより精緻な研究の展開が待たれる。ただ、「EE」が放射線の健康影響リスクの低減に寄与すると断定している点は、最初に結論ありきの印象を受ける。 <p>S) 極めて優れた成果があげられている A) 優れた成果があげられている B) 一部を除き、相応の成果があげられている C) 部分的な成果に留まっている D) 成果がほとんどあげられていない</p>		